



Magma

Flexible Metal Distortion



Magmaは、モダンでタイトなサウンドから、レトロでファットなサウンドまで、思いのままにハイゲイン・トーンを実現できるよう設計されています。高ゲインはダンピングによって支えられ、低域のフォーカスや広がりを保ちます。また、ヘッドルームは、極端なサチュレーション下でもコンプレッションとアタックをコントロールします。パラメトリック・ミッドセクションは、どの周波数帯域をカットまたはブーストするかを的確に制御し、内蔵ノイズゲートはノート間の音をしっかりとコントロールします。クラシック・ロックからモダン・メタルまで、Magmaは重厚なサウンドを、通常ありがちな雑然とした音色なしに実現します。

Controls:

- 1/4" (6.35 mm) mono output:**
楽器用ケーブル/パッチケーブルを使用して、次のエフェクターペダルまたはアンプの入力端子に接続してください。
- 9-18 VDC power supply jack:**
通常のペダル用電源ユニットを接続してください。プラグは5.5 x 2.1 mmパレルプラグ、センターマイナスです。バッテリー駆動はできません。18V を超える電圧を接続しないでください！
- 1/4" (6.35 mm) mono input:**
楽器用ケーブルを使用して、ギターまたはエフェクトチェーン内の前のペダルを接続してください。
- GAIN control:**
このコントロールは、下部のFREQコントロールと連動して第2ステージの音質を決定します。第2段がアクティブ状態(FREQフットスイッチ) になると、12時位置より低いGAIN設定では選択周波数帯域が減衰し、12時位置より高いGAIN設定では選択周波数帯域が増強されます。これにより、第2ステージを低音ブーストとして、あるいは高音ブーストとして使用でき、その間のあらゆるサウンドを実現可能です。
- DAMPING control:**
DAMPINGコントロールは可変フィルターであり、信号がオーバードライブ回路に入る前に低周波成分を減衰させます。全ての低周波成分を処理すると、低音域が緩んでるんだ音になる可能性があります。入力時の低周波成分を減衰(ダンピング) させることで、低音域を引き締めてレスポンス良く保ちます。一般的に、ドライブ設定が高いほどダンピングを強く(つまり回路への低周波成分を減らす) 設定すると良い音になります。ドライブ設定が低いダンピングが少ない設定では、より開始的な低音特性が得られます。最終設定(7時位置) ではダンピングは働かせません。7時位置: 「最小ダンピング=最大低音」
5時位置: 「最大ダンピング=タイトな低音」
- HEADROOM control:**
ヘッドルームコントロール(ゲインコントロールと連動) は、出力ステージのクリッピングしきい値を設定することで、信号に加えられる歪みの総量に影響を与えます。7時位置: 「最大ヘッドルーム=最小歪み」
5時位置: 「最小ヘッドルーム=最大歪み」
- VOLUME control:**
出力ジャックに送られる信号レベルを決定します。
- Tone Stack controls:**
これはアクティブ・トーンスタックであり、BASS、MID、TREBLEの各周波数をブーストまたはカットできます。各バンドは相互に影響合います。つまり、例えばBASSコントロールでブーストまたはカットを行うと、MIDコントロールの挙動にもある程度影響します。この点において、一般的なギターアンプのトーンスタックと類似しています。MIDバンドの中心周波数はMID FREQコントロールで調整可能です。7時位置= 該当周波数帯域の最低カット量
12時位置= フラット/ニュートラル応答(カット/ブーストなし)
5時位置= 該当周波数帯域の最大ブースト
・ MID FREQコントロール
このコントロールは、トーンスタックのMIDコントロールの中心周波数を300 Hzから2kHzの間で調整します。このコントロールの設定に応じて、MIDコントロールは中域を減衰またはブーストします。
- Gate control:**
このコントロールはノイズゲートのしきい値を設定します。入力信号のレベルがこのしきい値を下回っている限り、ゲートは閉じられ出力はミュートされます。入力信号がこのしきい値を上回るとすぐにゲートが開き、回路は入力信号をフルで受け取ります。演奏を止め、ゲートノブを時計回りに回して出力がミュートされる(ヒスやハムが消える) まで調整してください。

演奏を開始すると、Magmaによるギター信号の歪みが聞こえるはずですが、ゲートコントロールを調整し、ノイズがちょうどミュートされるが、通常の演奏スタイルで最初の音を弾いた瞬間にゲートが開く最適なポイントを見つけてください。

10. Gate switch:

このスイッチはノイズゲート回路の有効無効を切り替えます。ノイズゲートがオフの場合、GATEコントロールは機能しません

11. ON/OFF Footswitch & LED:

このフットスイッチは、ペダルを作動させる（スイッチ上部のLEDが点灯）か、トゥルーバイパスに切り替える（LED消灯）機能を持ちます。

長

- ・ノイズゲートを備えたフレキシブルなメタルディストーション
- ・ペダルやあらゆる（真空管）アンプとの組み合わせに最適
- ・オールアナログ
- ・コントロール: Gain、Damping、Headroom、Volume、Bass、Mid Freq、Mid、Treble、Gate
- ・Dampingコントロールは、低周波音が歪み回路こだけ到達するかを調整します。
- ・スイッチ: Noise Gate On/Off
- ・フットスイッチ: エフェクトバイパス
- ・ハードワイヤートゥルーバイパス
- ・ステータスLED: エフェクトのオン/オフ
- ・入力 1/4インチ (6.35 mm) モノラルTSジャック
- ・出力 1/4インチ (6.35 mm) モノラルTSジャック
- ・入力インピーダンス = 470 kΩ
- ・出力インピーダンス = 2.2 kΩ
- ・電源 9~18V DC – 注意: 18V DCを超える電圧を接続しないでください
- ・消費電流 最大34 mA
- ・電源コネクタ: 5.5 x 2.1 mm パレルプラグ、センターマイナス
- ・電源は付属していません
- ・バッテリー駆動は不可能
- ・寸法 幅×奥行×高さ: 3.70インチ×4.72インチ×1.50インチ (94×120×38mm)
- ・スイッチ、ジャック、ノブを含む寸法 3.70" x 4.86" x 2.09" (94 x 123.5 x 53 mm)
- ・重量 0.90ポンド (410 g)

注意

■安全上の注意

電源アダプター（9-18 VDC、センターマイナス極性）のみをご使用ください。使用しない時や雷雨時には電源アダプターのプラグを抜いてください。ペダル専用でトランス絶縁型の壁掛け式電源アダプター、または複数絶縁出力電源の使用を推奨します。電源にリップルやノイズがあるとペダルから余分なノイズが発生します。スイッチング電源、デジチーチェーン接続、ペダル専用でない電源はノイズ除去性能が低く、不要なノイズを通過させます。高電圧での使用は絶対に避けてください！

■クリーニング

柔らかい乾いた布のみで清拭してください。必要に応じて布を軽く湿らせてください。研磨剤入り洗剤、アルコール、塗料用シンナー、ワックス、溶剤、洗浄液、化学薬品を含ませた拭き取り布は使用しないでください。

■保管と取り扱い

- ・ペダルの操作部に過度な力を加えないでください。
- ・ペダルを落下させないでください。また、衝撃や振動を受ける可能性がある場所に置かないでください。
- ・許可なくペダルを改造しないでください。
- ・ペダルを直射日光が当たる場所や、極端に高温または低温の場所に置かないでください。
- ・ペダルを湿度の多い場所や湿度の高い場所に置かないでください。
- ・ペダルを極端にほこりや汚れが多い場所に置かないでください。

■接続

信号ケーブルの接続 切断前には、必ずペダルおよび他の機器の電源を切ってください。また、ペダルを移動させる前には、全ての接続ケーブルと電源を切断してください。